

特別支援教育の実際

～通常学級における「特別な配慮」～

F R 教育臨床研究所所長 花輪 敏男



独立行政法人教職員支援機構

多層的な支援体制

多層的な支援体制

- 教室（集団）における「特別な配慮」

授業及び他の教育活動の中での配慮



- 学校としての支援

個別の指導時間・支援員の配置・通級・特別支援学級との連携



- 地域の専門機関

教育委員会相談室・発達障害者支援センター

療育センター・児童相談所・病院・大学・N P O ……

層が重なるということ

層が重なるということ

- 支援先の「振り分け」になってはいけない
- 重なり合うことが必要
- フィルターを通るように



たとえ服薬している子であっても
学校では

教室の中の「特別な配慮」が十分保証されていること
支援員の配置や個別指導の時間等も保障されていること

通常の学級

通常の学級

学級には多様な子が存在

診断あり・服薬している子・グレーゾーン・障害のない子 …

- 担任（授業者）は何をするべきか
⇒ 教室における「特別な配慮」
- 合理的配慮
- ユニバーサルデザインの側面

環境の整備

環境の整備

刺激の影響を強く受けるので調整が必要

- 黒板 …… 本時のもの以外書かない・貼らない
周辺部 モノクロ表示・カーテン
- 机の上には「今使うものだけ」 文房具チェック
- 座席 …… 後部・窓際を避ける

活動と場所の一致

活動と場所の一致

「○○」と「活動」を一致させる

たとえば「教科」と「色」を一致させておく

- 切り替えがスムーズにいく
- スタートを素早くできる 等々

スケジュール

スケジュール

自分で判断できるように

- 今どの部分をやっているか分かる
- 終わったら次に進むことができる
- 授業の流れを毎時間提示

ゴールを示せ！

ゴールを示せ！

見通しを持つことができると安定し集中できる

- どのような課題を
- どのような手順・方法で
- どのくらいの時間で
- どうなったら終わるのか
- 終わったらどうするか

ルーティン

ルーティン

時間のかからないものを用意する

- スロースターターに有効
- 切り替えが苦手な子に有効

耳より目！

耳より目！

- 見ただけでわかるもの
色・矢印・カード・シール・スケジュール 等々
- 日本語の分からない外国の方が見ただけでわかるもの
駅の案内 病院の案内 自閉症用タイマー …

指示の工夫

指示の工夫

- 1回でひとつ
- 個別に 全体への指示は入らないと考える
- 「否定の命令形」は避ける
- 第一人称現在
- 具体的に
きちんと しっかり まじめに 「片付ける」が分からない子も
- 指示の中に数字を入れる
- 選択させる ○か×か → ○か◎か

チャレンジしてみよう！

チャレンジしてみよう！

- 課題は多数 ⇒ ひとつに絞る

子ども

たくさんある課題の中からひとつにターゲットをしぼる

教師

「支援のポイント」の中から、
自分がまず取り組むことをひとつ決める

特別支援教育の実際

～通常学級における「特別な配慮」～

F R 教育臨床研究所所長 花輪 敏男



独立行政法人教職員支援機構